

臨床と在宅をつなぐ 看護の取り組みと教育への導入

私達は臨床において精神障害者の在宅移行が実現する看護実践を行えているでしょうか？

また、看護基礎教育においても地域移行を見据えた看護師の教育が充実しているでしょうか？

臨床・地域・教育の視点から、精神障害者の地域移行を推進していくうえでの看護教育・看護実践のあり方について活発にディスカッションを行いたいと思います。

シンポジスト

1. 長谷川 雅美(金沢医科大学看護学部学部長・精神看護学教授)
「教育における地域支援活動の導入」
2. 坂上 章(石川県立高松病院 精神科認定看護師)
「臨床から地域へ」
3. 宮本 満寛(らいず訪問看護ステーション 所長・精神科認定看護師)
「在宅支援者の立場から」

日 時:2015年11月28日(土) 13時~15時

場 所:金沢医科大学 医学教育棟4階 E41講義室

参加費:会員無料、非会員1,000円(資料代として当日お支払いください)

<参加申し込み>

事前申し込みにより受け付けます。①氏名、②所属、③会員または非会員を明記の上、事務局アドレスまでメールでお申し込みください。

シンポジウム事務局アドレス japmhn.edu@gmail.com

申し込み期間 **10/17(土)~11/24(火)** (先着100名)

※個人情報適切に管理を行い、本シンポジウムに関するご連絡にのみ使用します。
※お問い合わせは、シンポジウム事務局までお願いします。

アクセスのご案内

- ・金沢駅から大学まで: 金沢駅東口より北陸鉄道浅野川線で終点内灘駅(約16分、運賃:320円)、内灘駅でバス(金沢医大病院行または白帆台ニュータウン行)に乗り換え、「医大病院」で下車(約10分、運賃:220円)
- ・タクシー利用: 金沢駅から大学まで 所要時間約20分 代金;約2,900円
- ・お車で来られる場合

駐車場は、下図の指定場所におとめください。大学正門は16時に閉まりますので、ご注意ください。

大学構内地図

